

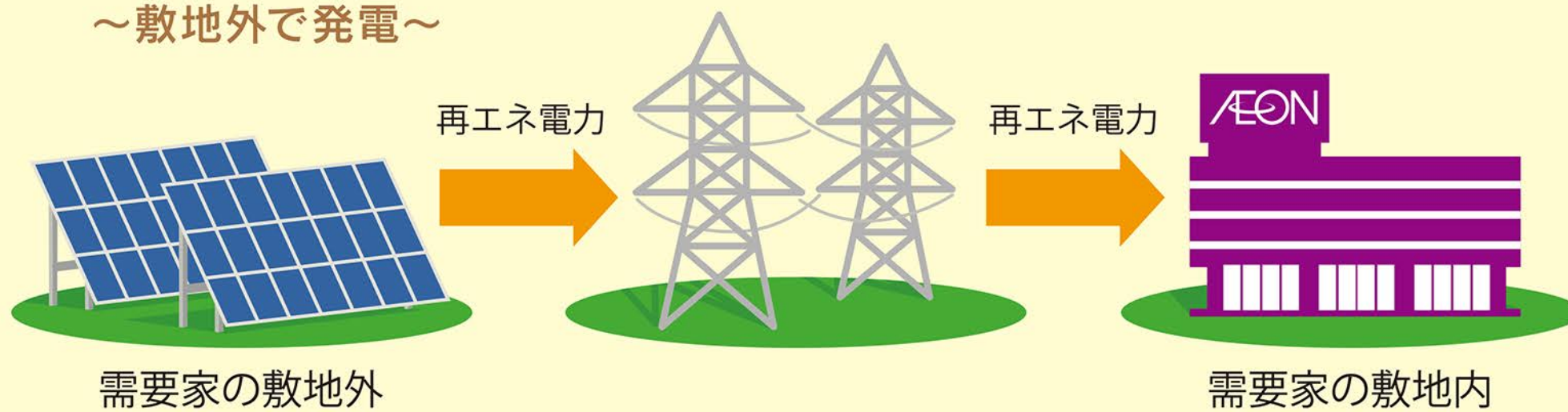
脱炭素社会の実現にむけた 取り組みを進めています



イオン北海道株式会社
北広島1号発電所



オフサイトPPA
～敷地外で発電～



オフサイトPPA (Power Purchase Agreement: 電力販売契約) の仕組み

道内最大規模のオフサイトPPAの取り組みをスタートしました

イオン北海道株式会社は、合同会社「HARE晴れ(はればれ)」が設置した太陽光発電所で発電した再エネ電力を、当社が運営する「イオン」の店舗で使用するオフサイトPPAの取り組みをスタートしました。

当社は、“創エネ”“省エネ”の両面から脱炭素の取り組みを加速しており、2021年に策定した中期経営計画では、2025年度までに店舗から排出する電力由来のCO₂排出量を、2010年度比で25%削減する目標を掲げています。

オフサイトPPAの取り組みは、この目標

達成に大きく貢献するものとなり、今後は中長期的な目標として、当社が運営する他の施設においても太陽光発電電力利用拡大を進め、最終的には店舗で使用する電力を100%再生可能エネルギーに転換します。

当社は、今後も脱炭素社会の実現に向けて各施策を積極的に推進し、取り組んでまいります。

※1: 道内最大規模は北海道電力株式会社の調べによるものです。(公開情報に基づく契約締結ベース)

※2: 合同会社「HARE晴れ」は、北海道電力株式会社・株式会社アークが共同で運営するものです。なお、発電所で発電された電力は送配電網を介して北海道電力株式会社が供給を行います。

SDGsの
取り組み



SDGs(持続可能な開発目標)とは、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。この取り組みによりSDGsの目標7、11、12、13、17の達成に貢献します。